

私の祖父母は僧侶である。

お寺の周りにはツツジがあり、つぼみが膨らむと臈月の訪れを感じさせてくれる。このお寺、一風変わったお寺でお寺の境内に大きな鳥居があり、日が傾くと鳥居の大きなシルエットが境内にひろがる。

まさに神仏習合を絵に書いたような光景であった。

六月になるとお寺の祭りがある。屋台や出店も出て盛大に祭りが執り行われる。私も小遣いをもらい屋台を回ったりしたものだ。

夏休みになると一週間程お寺に泊まり昆虫採集に勤しみ標本をつくり、夏休みの宿題として提出した。最も、一番昆虫採集に励んでいたのは祖父であり、私は虫かごと捕虫網を持って祖父の後を追いかけていただけだったが。

もう二度とあのツツジのつぼみも、鳥居のシルエットも見ることはいできない。

もう少しで夏休み。大人になった私の一番いい時期だったかもしれない、うん。